

-----8月15日-----

2016年

※ 今週のアウトルック (8/15~8/19)

先週は米国の利上げを示唆するような要人発言などにより、一時的にドル買いが進む場面もありましたが、全般的には小動きな展開となりました。

今週は、経済指標などを手掛かりに動く展開がある程度予想されますが、各通貨ともこのところのサポートラインを破ろうとする円買いには、十分な注意が必要です。

先週のドル円は、101円から102.5円付近の狭いレンジでの動きとなりました。今週は101円から100円付近のサポートラインを破ろうとする動きがどの程度出てくるかがまずは注目されますが、破れてしまった場合には一気に97円付近まで急落する可能性も考慮する必要がありそうです。

ドル円の予想レンジは97円から103円です。

先週ユーロは、ユーロドルがなんとか1.11付近から反発していますが、まだまだ先が見えない状況です。もう一度1.11を切る状況になった場合には下落トレンド入りする可能性が強くなります。

今週は、ユーロ円も113円を大きく割ってしまうのか、それともここから大きく反発できるのか、大きな分かれ目となりそうですが、113円を大きく割り込んでしまう可能性が、いささか高いようにも思います。

ユーロ円の予想レンジは109円から117円です。

ポンドは再び130円付近で正念場を迎えています。

今週、割り込んでしまう可能性は五分五分だとは思いますが、割り込んでしまった場合には、125円付近を目指す下落の勢いは、避けられそうにありません。

ポンド円の予想レンジは125円から135円です。

今週は、後半にお盆明けとなり、東京市場もある程度のボリュームが戻ってくるように思います。その後の展開が週末以降の展開をある程度左右する状況も想定する必要があります。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。